

## ワイヤレスステレオヘッドセット

## ATH-CKS55XBT

## 取扱説明書

### audio-technica

## よくある質問

### リファレンスガイド

お買い上げありがとうございます。




こちらのページは 取扱説明書   リファレンスガイド 、

裏ページは 取扱説明書   ユーザーマニュアル  で構成されております。

ご使用前に、この取扱説明書のすべてをよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

## 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起ることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

	<b>危険</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
	<b>警告</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	<b>注意</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

### 本体について

## 警告

- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の場所では使用しない**ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しない**電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- 本製品を航空機内で使用しない**電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 分解や改造はしない**感電、故障や火災の原因になります。
- 強い衝撃を与えない**感電、故障や火災の原因になります。
- 濡れた手で触れない**感電やけかの原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気が付いたら使用しない**異常に気が付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店が当社サービスセンターに修理を依頼してください。

## 注意

- 大音量で耳を刺激しない**耳をおまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、使用しない**すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- 使用中に気分が悪くなったら、使用を中止する**本製品を耳から外してください。
- 使用後、本製品にイヤピースが付いているか確認する**イヤピースが耳の中へ残り、取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 蒸れによりかゆみなどを感じた場合は、使用を中止する**けがや事故の原因になります。

### 充電式電池について

本製品は、充電式電池(リチウムポリマー電池)を内蔵しています。

## 危険


- 電池の液が目に入ったときは目をごすらない**すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない**液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
- ・万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
- ・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- 火の中に入れてない、加熱、分解、改造しない**液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

## 注意


- 機器を使用したあとは必ずスイッチを切る**液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。

### よくある質問

### ■本製品を廃棄する場合　リサイクルのお願い

	内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を下記宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますので予めご了承ください。
送り先:	〒915-0003　福井県越前市戸谷町 87-1 株式会社オーディオテクニカフクイ　サービス課　宛 TEL：0778-25-6736

### ■内蔵充電式電池の交換のしかた

<p>本製品を十分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。内蔵充電式電池の交換は、お客様ご自身で行わず、当社サービスセンターへご相談ください。</p>	<p> 0120-887-416（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）</p>
---	---

## 使用上の注意

- ご使用の際は、*Bluetooth*機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、*Bluetooth*機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。

- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。

- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 付属のUSBケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバックやポケットなどに入れるとUSBケーブルが引っ掛けられ、断線の原因になります。
- USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。必ず本製品からUSBケーブルを外してください。

- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外（アプリなど利用して/ケット通信を介している電話）は、動作保証できません。予めご了承ください。

- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。


- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。

- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に1度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充式電池の持続時間が短くなったり、充電しなくなったりする恐れがあります。

## *Bluetooth*製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで第二代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
- その他、この機器から第二代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございますら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

	この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。
---	--

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。貼り付けられているラベルはその証明ラベルです。証明ラベルの貼り付けられた製品を総務省の許可なしに改造、または証明ラベルをはがして使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

#### ほかの機器との同時使用

*Bluetooth* 搭載機器・無線LANを使用する機器・デジタルコードレス電話・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

- － 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
- － 病院内／電車内／航空機内では使用しない。

#### 使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定める*Bluetooth*標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。

*Bluetooth*標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

*Bluetooth*の登録商標

## お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- ヘッドホン、*Bluetooth*受信機、リモートコントローラーについて**乾いた布で汚れを拭いてください。
- コード部分、充電用USBケーブル（付属）について**汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。

●	長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
●	イヤピースのお手入れは、「イヤピースについて」→「お手入れのしかた」をご参照ください。

## テクニカルデータ

<p><b>通信仕様</b></p> <p>通信方式 <i>Bluetooth</i>標準規格 Ver.3.0+EDR準拠 <i>Bluetooth</i>標準規格 Power Class2</p> <p>最大通信距離 見通しの良い状態で10m以内</p> <p>使用周波数帯域 2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)</p> <p>変調方式 FHSS</p> <p>対応Bluetoothプロファイル A2DP, AVRCP, HFP, HSP</p> <p>対応コーデック SCMS-T方式</p> <p><b>ヘッドホン部</b></p> <p>型式 ダイナミック型</p> <p>ドライバー φ12.5mm</p> <p>出力音圧レベル 105dB/mW</p> <p>再生周波数帯域 5~24,000Hz</p> <p>伝送帯域 20~20,000Hz</p> <p>インピーダンス 16Ω</p>	<p><b>マイクロホン部</b></p> <p>型式 エレクトレットコンデンサー型</p> <p>指向性 全指向性</p> <p>感度 -44dB(1V/Pa, at1kHz)</p> <p>周波数帯域 50~4,000Hz</p> <p><b>その他</b></p> <p>電源 DC3.7V リチウムポリマー電池(内蔵式)</p> <p>充電時間 約3時間*</p> <p>使用可能時間 連続通信(音楽再生時):5時間以上* 連続待ち受け:最大約200時間* 約27g(ケーブル除く)</p> <p>質量 約27g(ケーブル除く)</p> <p>使用温度範囲 5℃~40℃</p> <p>付属品 イヤピース(XS、S、M、L)、充電用USBケーブル(1.0m)</p> <p>別売 交換イヤピース: ER-CK50XS,S,M,L BRD USB対応ACアダプター: AD-SU505JEA</p> <p><small>*使用条件により異なります。(改良のため予告なく変更することがあります。)</small></p>
---	--

\* *Bluetooth* ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc. の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。

他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

## 故障かな?と思ったら

### 電源が入らない

本製品を充電してください。

### ペアリングができない

当社ホームページで、適合機種をご確認ください。

*Bluetooth*機器の通信方式がVer.2.1+EDR以上で使用可能です。

本製品と*Bluetooth*機器の距離を1m以内に近づけてください。

*Bluetooth*機器のプロファイルを設定してください。設定方法は、*Bluetooth*機器の取扱説明書をお読みください。

### 音が出ない／音が小さい

本製品と*Bluetooth*機器の電源を入れてください。

本製品と*Bluetooth*機器の音量を大きくしてください。

HFP/HSP接続の場合は、A2DP接続に切り換えてください。

*Bluetooth*機器の音声出力先を*Bluetooth*接続に切り換えてください。

### 音が割れる／ノイズが出る／音が途切れる

本製品と*Bluetooth*機器の音量を小さくしてください。

本製品から電子レンジ、無線LANなどの機器を離してください。

本製品からテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器を離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。

*Bluetooth*機器のイコライザー設定をオフにしてください。

本製品と*Bluetooth*機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。

## 相手の声が聞こえない／相手の声が小さい

本製品と*Bluetooth*機器の電源を入れてください。

本製品と*Bluetooth*機器の音量を大きくしてください。

A2DP接続の場合は、HFP/HSP接続に切り換えてください。

*Bluetooth*機器の音声出力先を*Bluetooth*接続に切り換えてください。

### 本製品の充電ができない

確実に充電用 USB ケーブルを接続して充電してください。

### 充電式電池の交換のしかた

\**Bluetooth*機器の操作に関しては、機器により操作が違うため、お持ちの*Bluetooth*機器の取扱説明書をお読みください。

\*不具合が解消されない場合は、本製品をリセットしてください。リセットは「リセット機能」を参照してください。

#### ■*Bluetooth*対応携帯電話の情報について

<p><i>Bluetooth</i>対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。</p>	
<p> <a href="http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/">http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/</a></p>	
<p>*TOPページ&gt; 一般製品 &gt; 製品適合リスト</p>	
<p> <a href="http://www.audio-technica.co.jp/i/">http://www.audio-technica.co.jp/i/</a></p>	

\*本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している各国でのみ使用できます。詳しくは当社ホームページの製品情報をご確認ください。

<p><b>アフターサービスについて</b></p> <p>本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。</p>	
<p><b>お問い合わせ先</b>(電話受付/平日9:00～17:30) 製品の不具合、使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●<b>お客様相談窓口</b>(製品の仕様・使いかた)  0120-773-417（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp</li> <li>●<b>サービスセンター</b>(修理・部品)  0120-887-416（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp</li> <li>●<b>ホームページ</b>(サポート)　www.audio-technica.co.jp/atj/support/</li></ul>	

#### 株式会社 **オーディオテクニカ**

〒194-8666　東京都町田市西成瀬2-46-1 http://www.audio-technica.co.jp



